

平成 30 年度児童館活動方針・活動目標（案）

活動方針

児童館は、屋内型の児童福祉施設として、地域社会の中にある子どもの遊び場のひとつであり、また、児童健全育成の拠点です。児童館に行けば友だちがいる、遊ぶ道具がある、遊びを教えてくれる教室、クラブ活動もあるなど、子どもにとって児童館は大切な場所となっています。

そして、子育てをめぐる諸問題も複雑化しており、子育ての不安を解消していくことも児童館の大きな役割です。

平成 30 年度も引き続き、中高生等の居場所作りと児童館の各種活動を通じて、児童の健全育成の場を提供します。また育児に関するサークル活動の支援や講座の開催など子育て家庭への支援に努めるとともに、地域に親しまれる児童館をめざしていきます。

【目指す子ども像】

- ・友だちと仲良くあそべる子ども
- ・元気よくあそべる子ども
- ・よく考え行動できる子ども

活動目標

- (1) 児童館活動が子どもの生活内容をより豊かにし、みんなと共に考えたり作ったりする創造や、仲間と楽しくあそぶ喜びを知る場になるよう、個別や集団へ積極的にかかわっていく。
- (2) 遊びを通して、体力増進を図り、心身共に健やかな子どもに育てる。
- (3) 地域に根ざした児童館事業を行う。
- (4) 子育ての不安解消になるための支援をしていく。

平成 30 年度 市子ども会連絡協議会との連携事業（案）

事業名 こまキッズフェスタ 2018

主催 こども政策課、児童館、小牧市子ども会連絡協議会

主旨 未来ある子どもたちに“あそび”を提供し、心身の健全育成を図る

開催日 平成 30 年 11 月 10 日（土）

会場 小牧勤労センター